

# 現場女子のお仕事トーク



電気設備工事の現場で働く女性にスポットを当て、現場での業務内容やお仕事への思い、日々の出来事などをお聞きする「現場女子のお仕事トーク」の第一回目です。

今回は㈱関電工 北関東・北信越営業本部 群馬支社 西毛内線営業所の清水瑞姫さんにお話をうかがいました。



清水瑞姫さん



**Q1** どのようなお仕事をしていますか？  
「事業所で、工事見積書作成などの仕事をしています。以前は現場で施工管理を行っていました」



**Q2** 電気設備工事業をお仕事に選んだ経緯を教えてください

「両親が電気設備工事業を営んでおり、幼少期から働く姿を見て育ちました。普通科高校卒業時に進路を決め、専門学校を経て入社しました」



**Q3** お仕事でやりがいを感じる点はどんな所ですか？

「建物の完成に携われることです。育児休職で業務にブランクがあったため、仕事を「任される」ことに喜びと責任を感じています」



**Q4** お仕事をする上で心がけていることはありますか？

「業務の効率を上げ、家庭と両立させることです。自身のスキルアップはもちろん、時には周囲の助けを借りることも必要だと思います」



**Q5** 現場で大変だったことはありますか？

「ひとつとして同じ現場はなく、お客様や建物構造などさまざまな条件の違いに対応することが難しい点です。現場では勉強の連続です」



**Q6** 今後の目標について教えてください

「育児休職後、初めて担当する現場を無事に竣工させることです。仕事と育児を両立させ、モデルケースになりたいと思います」

——本日はありがとうございました。

## ・企業情報・

株式会社関電工  
〒108-8533 東京都港区芝浦4-8-33  
TEL (03) 5476-2111  
<https://www.kandenko.co.jp/>

協力：設備女子会

## 設備女子会とは？

女性の設備技術者の情報交換・発信の場を広げ、より一層社会に貢献する機会を増やすことを目的に2012年11月18日「建築設備士の日」に発足しました。  
勉強会や講演会・交流会などの活動を通じて情報交換をすることにより女性たちのさらなる活躍を後押しして、建築設備業界全体を活性化させます。

## (一社) 建築設備技術者協会とは？

「建築設備士」「設備設計一級建築士」をはじめとして「空調調和・衛生工学会設備士」等が会員である高度な建築設備技術を備えた専門家の職能団体です。  
当協会は「建築設備資格者を定める告示」が公布された11月18日を「建築設備士の日」と制定しました。

お問合せ先：(一社) 建築設備技術者協会 設備女子会担当事務局  
〒105-0004 東京都港区新橋6-9-6 12東洋海事ビル7階 電話：03-5408-0063 <https://www.setsubijoshi.jp>